

電子カルテ・レセコン連動 POS システム

レセPOS



株式会社 **ノーザ**

ノーザ

検索

<https://www.nhosa.com/>

E-mail: sales@nhosa.co.jp

〒164-0011 東京都中野区中央1-21-4 ノーザビル TEL.03-5348-1881(代表) FAX.03-5348-1885

- 北海道支店 TEL. 011-209-0027 FAX. 011-242-1028
- 茨城支店 TEL. 029-233-2882 FAX. 029-233-2886
- 埼玉支店 TEL. 048-645-2821 FAX. 048-645-2830
- 千葉支店 TEL. 043-204-9300 FAX. 043-204-9315
- 東京支店 TEL. 03-5348-3381 FAX. 03-5348-3385
- 神奈川支店 TEL. 045-909-5781 FAX. 045-909-5821
- 静岡支店 TEL. 054-205-6900 FAX. 054-205-6902

- 金沢支店 TEL. 076-223-5010 FAX. 076-223-5120
- 名古屋支店 TEL. 052-332-0327 FAX. 052-332-1028
- 大阪支店 TEL. 06-6536-2187 FAX. 06-6536-2287
- 神戸支店 TEL. 078-367-5801 FAX. 078-367-5805
- 広島支店 TEL. 082-293-7618 FAX. 082-293-7622
- 福岡支店 TEL. 092-474-1777 FAX. 092-474-4186

ご注意

※掲載中の画面および仕様は、開発中時点のものであり、製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

※製品の画像や色調は印刷のため実物と異なる場合があります。

※「レセPOS」は、樹ボスコの登録商標です。

※その他記載されている社名および製品名は、各社の登録商標および商品名です。

※当パンフレットで使用している人名等はすべて架空のものです。

※当パンフレットの記載内容について、許可なく引用、転写することを禁じます

お問い合わせはこちら



レセPOS

ミスの無い正確な会計業務を実現するPOSレジ
自動つり銭機接続により院内の現金管理が効率化

レセコン連動

各種レセコンと請求金額を正確に連動するため、請求漏れや金額の間違いがなくなり違算の無い正確な会計業務が実現できます。レジ締め時のレセコンとの照らし合わせの作業も不要となります。

万	500	10	補充 1本
5千	100	5	
千	50	1	補充 1本
紙幣リジェクト	なし	紙幣あふれ金	

払い出し 再替 回収 つり銭機 状態 補充
© GLORY LTD.

自由診療・物販品の売上管理

レセコンに入力しない自由診療・物販品をレジに配置し、保険診療と複合して会計をすることができます。自由診療・物販のみレシート発行も可能です。



未払金の管理

未払金の管理をレジで行うことができます。未収・過収のある患者様はレジに呼び出した際にポップアップでお知らせするため、請求漏れがなくなります。



自動つり銭機接続

自動つり銭機と接続することで、お釣りの渡し間違いが無くなり、レジ締め時間が大幅に短縮できます。また、つり銭間違いなどのストレスが無くなり、会計スタッフの負担も軽減されます。



© GLORY LTD.

同時精算機能

ご家族・ご兄弟で来院された患者様を同時に会計することができます。

クレジット端末連動 ※オプション

クレジット端末との連動が可能です。(端末指定有り) レジ側と端末側で金額を2度打ちする必要が無いため、請求間違いを防ぐことができます。 ※クレジット端末は別途医院様でご契約をお願いいたします。

連動～会計の流れ

レセコンで請求登録・領収書発行

レセコンで請求登録を行い、領収書を発行します。この時にレジ側に請求データを送ります。 ※画像は(株)ノーザのWiseStaffとの連動例です。

会計待ちリストから患者様選択・呼び出し

会計待ちリストから会計に進む患者様を選択しレジ画面へ進みます。自由診療や物販品の追加があれば、レジ画面から追加します。

預り金投入・つり銭、領収書のお渡し

患者様をお呼びし、預り金を投入します。自動でつり銭を排出するため、つり銭とレセコンから発行した領収書をお渡しし会計終了となります。

選べる3種類の会計モデル

※ご利用中のレセコンのバージョンによって対応できない場合がございます。

通常POSレジ

スタッフの方が釣銭機を操作するタイプ



スタッフの方がお金を投入する通常レジタイプ。初期費用を抑えながら正確な会計業務を実現。将来的に対面式セミセルフレジへの拡張も可能。

対面式セミセルフPOSレジ

患者様が釣銭機を操作するタイプ



患者様がお金を投入するセミセルフレジタイプ。スタッフと患者様の間で、現金のやり取りを行う必要が無いため、会計スピードが向上。スタッフが現金に触れないため、院内セキュリティの向上・衛生面でも安心。

※患者様タッチパネルが別途必要となります。

セルフPOSレジ

患者様が釣銭機を操作するタイプ



患者様が支払い用紙を受け取って、釣銭機に読み込ませ、会計を完結させるセルフレジタイプ。会計時の接触機会を無くすることで、スタッフの対応を別の業務に割り当てることが可能となる上、感染防止対策の強化にも繋がります。

※レセコン側の仕様変更等も必要となります。